

### 女性の就農環境改善計画

(令和 5 年度女性の就農環境改善支援事業)

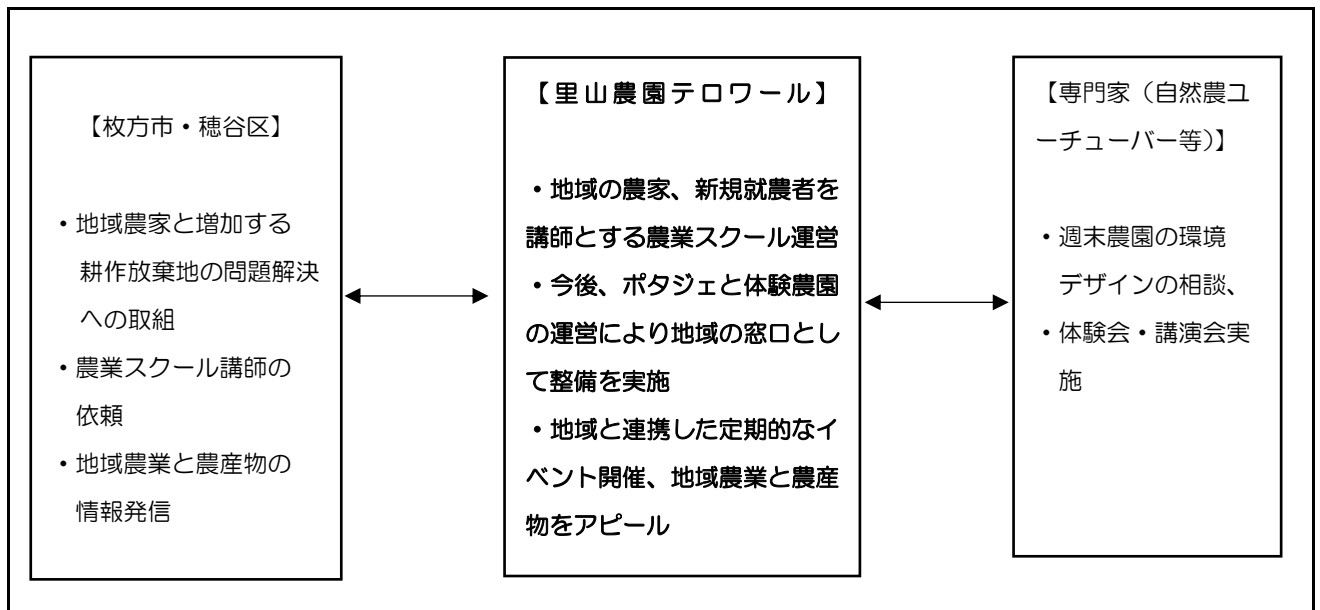
実施するメニュー (該当に○)	第 4 の ( 1 ) (施設等確保の取組)	
	第 4 の ( 2 ) (グループの新たな取組)	○

#### 1 地域取組主体の概要

名称	里山農園Terroir	
所在地	〒573-0114 大阪府枚方市穂谷2丁目6-1	
代表者	谷本 葉つき	
主な組織の事業内容 (注)	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 事業内容：農業スクール事業</li><li>・ 従業員数：2名 (うち女性2名)</li><li>・ 経営規模：31a (品目：黒枝豆11a、ハーブその他10a、週末農園として10a)</li><li>・ 農業関連事業：地域の広報事業</li><li>・ 離職率の低下を狙いとした既存の取組：</li></ul>	女性農業者の人数：7

(注) 主な組織の事業内容は、具体的に記載する。

#### 2 事業実施体制



(注) 実施に必要な関係機関との実施体制を記載する。

### 3 女性の農業への呼び込み・定着・活躍のための取組計画（実績）

#### （1）地域取組主体における女性の農業への呼び込み・定着・活躍の課題（注）

<p><b>【社会情勢等を踏まえた地域の女性農業者の課題】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 都会から比較的近い枚方市穂谷地域では、コロナ以降、環境の良い田舎での生活や、農業に興味を持ち、安全で新鮮なお野菜をご自身で栽培したい方も多く、農業スクールへの入会希望者は増加傾向にある。</li> <li>・ 中でも女性の就農希望者が増加しており、自分や家族の為に、安全で安心できる作物を作りたいと女性からの問い合わせが増加している。</li> <li>・ 今後は女性が気軽に農業親しめ、また実際に携われる環境を整える事、またその取組を周知していくことが課題。</li> </ul> <p><b>【現状の労働環境を踏まえた施設等の必要性（既存の施設等の利用状況を含む）】</b></p> <p><b>【その他女性の農業への呼び込み・定着・活躍の課題】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 初心者や女性非農家の方に農業の魅力を伝え、実際に体験して貰う事が重要。</li> <li>・ 定期的に地域の里山と土に親しんでもらい、畑に通う事が生活の一部となり、女性が安心して農業に携わる事ができるフィールドである事の周知。</li> </ul>
--

（注）（2）、（3）の取組に係る具体的な課題を記載する。

#### （2）女性の働きやすい環境を整備するための託児スペース、男女別トイレ、更衣室等の確保にかかる計画（実績）

確保する施設等の区分	①託児スペース ②男女別トイレ ③更衣室 ④休憩スペース ⑤アシストスーツ、高さが調節できる作業台等の備品の確保 ⑥その他							
	区分番号 (注1)	時期	確保場所	数量	利用する 女性農業者 (注2) の人数	事業費 (千円)	国庫補助金	備考
計								

（注1）「確保する施設等の区分」から該当する区分番号を選択し、記載すること。また、⑤又は⑥を選択した場合は、確保する施設等の名称も記載すること。

（注2）農業者は、新規参入者、自営農業就農者（結婚を機に就農された者を含む）、雇用就農者、

アルバイト、ボランティア等の農業関連事業を含む年間30日以上従事の者とする。

農業関連事業とは、農産物製造・加工、農畜産物の貯蔵、運搬、販売、農業生産資材の製造、農作業の受託、都市住民等の農作業体験施設の設置・運営や民宿業を含む。(3)において同じ。

(注3) 必要に応じて項目を変えずに行を追加すること。

(3) 女性農業者グループの立ち上げ、グループ活動の開始又は発展のための新たな取組にかかる計画(実績)

取組区分		①商品等開発 ②先進地視察 ③会員募集・農業体験の受入等にかかる取組 ④研修会 ⑤マルシェ開催に向けた取組 ⑥その他					
区分番号 (注1)	時期	内容	実施 回数	参加する 女性農業 者の人数	事業費 (千円)		備考
						国庫補助金	
③	R5.7 ～ R6.1	イベント開催による地域交流とその周知	4	20	550	50	
計			4	20	550	50	

(注1) 「取組区分」から該当する区分番号を選択し、記載すること。

(注2) 必要に応じて項目を変えずに行を追加すること。

【事業成果及び今後の展開】

※第4の(2)「グループの新たな取組」のみ記載

※区分番号に対応するように記入ください。

※どのようにグループ活動の活性化及び今後の活動に繋がるか分かりやすく記入ください。

※できる限り、数値目標を入れてください。

※商品づくりに関しては、翌年度以降の販売事業計画も併せてご記入ください。

区分番号	事業成果、今後の展開
③	農業イベントの開催により農業と家庭菜園の垣根を交え、女性が気軽に農業を愉しめる体験フィールドの整備とその周知を図る
③	新たな女性就農者の獲得と農業への定着を促す
③	地域農業団体との交流

4 本事業を活用した取組計画（注）

時期	取組内容・回数	備考
R5. 7～R6. 1	<p>【女性の農業への呼び込み・定着・活躍のための応募団体における取組（既存の取組を含む）】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 農業イベントの開催と地域交流</li> </ul> <p>【本事業を活用した取組の実施方針】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 農業イベントの開催</li> </ul> <p>【具体的に実施する取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 4回の農業イベントを計画し、専門家による技術指導と地域交流を図る取組</li> </ul>	

（注）3の取組を踏まえ、5の目標の達成のために実施する取組内容を具体的に記載する。

5 女性農業者確保の目標（注）

翌年度末までの女性農業者の新規確保人数（注）	事業実施年度	4人
	事業実施翌年度	8人
	合計	12人
（女性農業者の新規確保人数の内訳）		
自営農業就業者	人、雇用就農者	人、アルバイト等
		12人

（注）事業実施年度の翌年度末までの新規確保人数。

（参考）

<p>上記女性農業者確保の目標に係る女性の確保の計画 （第4の（1）「施設等確保の取組」のみ記載）</p>
<p>【事業実施年度】 （取組予定業務） （採用時期） （人数）</p>
<p>【事業実施翌年度】 （取組予定業務） （採用時期） （人数）</p>

※必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付すること。

※国が必要と求める資料については、求めに応じ、遅滞なく提出しなければならない。